

報道関係者各位

令和6年9月5日

官設鉄道舞鶴線開通120年企画展「鉄道を支える赤れんが」の開催について

【1】企画展

- 1 名 称 舞鶴市立赤れんが博物館官設鉄道舞鶴線開通120年企画展
「鉄道を支える赤れんが」
- 2 趣 旨 1904（明治37）年に官設「舞鶴線」の開通から120年を迎えます。新舞鶴駅（現 東舞鶴駅）から福知山駅間の舞鶴線は、トンネル6か所、橋脚を持つ橋梁が8ヶ所、規模の小さな橋梁が100か所あまりが赤れんがで建造されました。
今なお現役で鉄道を支えるれんがやれんが建造物を展示紹介するとともに、舞鶴線開通に尽力した丹後出身の人物について展示します。
- 3 日 時 令和6年10月5日（土）～11月17日（日）会期中は無休
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 4 場 所 舞鶴市立赤れんが博物館2階
- 5 入場料 一般400円、学生150円（常設展示と共通）
市内在住の学生・在学の学生は入館無料
- 6 主 催 舞鶴市立赤れんが博物館
- 7 協 力 北近畿鉄道ビジネス株式会社
- 8 内 容 展示点数
・れんが 43点
・その他資料 2点
・ジオラマ模型 1点



SDGs 未来都市

舞鶴市 観光振興課 赤れんが博物館（松岡）
〒625-0036 舞鶴市字浜 2011
TEL: 0773-66-1095、FAX: 0773-64-5123
E-mail: renga@city.maizuru.lg.jp